

とっとりグリーンウェイブ森林環境フォーラム

ドイツ・黒い森に学ぶ 森林と林業の再生手法

ドイツ南西部の広大な森は「黒い森」と呼ばれ、豊かな自然を活かした林業と観光業が盛んですが、1970年代には酸性雨等で枯死の危機に瀕していました。黒い森をどうやって再生したのか、その中心的役割を担ったエスマン先生をお招きして話を聴き、豊かな森林を創るヒントを探ります。

聴講無料・通訳あり

日時

2019年10月12日(土)

13:30~16:30

会場

公立鳥取環境大学

講義棟大講義室

鳥取市若葉台北一丁目1番1号

第1部 13:30~15:00

講演

黒い森で
私がしてきたこと

講師

ハンス・エスマン
(独フライブルグ大学名誉教授)

第2部 15:10~16:30

パネル
セッション

黒い森の再生から
鳥取が学ぶべきこと

パネリスト

ハンス エスマン
(独フライブルグ大学名誉教授)

中島寛人
(みどりの共生研究所会長)

永松 大
(鳥取大学農学部教授)

森本智史
(鳥取県森林・林業振興局長)

コーディネーター

根本昌彦
(鳥取環境大学環境学部副学部長)

お問い合わせ

NPO法人とっとり希望化計画21

TEL: 090-8714-1937

MAIL: s-yamano@hal.ne.jp

このフォーラムは鳥取県森林環境保全税を活用してNPO法人とっとり希望化計画21が開催します。